

平成30年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価 評価基準表

施設名	豊中市立たちばな園
所管部(局)課	福祉部障害福祉課障害福祉センターひまわり
指定管理者	株式会社オールケアライフ

評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価			
1 基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか、特定の集団・個人等の利害を反映せず中立性を保っているか。	<p>○法人の経営方針・運営理念は地域に密着した事業展開を目指しており、その取り組みによって障害者の地域生活への理解が深まるよう努めている。</p> <p>○重度心身障害者のセーフティネット機能を主とした施設の設置目的に沿った適正な事業運営を基本協定書に基づいて行っている。</p>	B			
	市の施策全般を理解し協力しているか					
	地方自治法等の関連法令を遵守して遵守しているか					
	施設の設置目的を理解・周知しながら設置目的に沿った事業運営を行っているか					
2 サービス水準・施設効用の発揮	サービス提供日	<table border="1"> <tr> <td>最高評価サービス水準値；365日/年</td> <td>確保すべきサービス水準値；(規則8条に定める休園日を除く合計日数；246日/年</td> <td>実績値；253日/年</td> </tr> </table> <p>○確保すべきサービス提供日を超えている。</p> <p>○利用者・家族のニーズを汲み取り、平成30年度より月曜日から金曜日の祝日を開園してサービスを提供している。利用者・家族のニーズに応えながら運営できている。</p>	最高評価サービス水準値；365日/年	確保すべきサービス水準値；(規則8条に定める休園日を除く合計日数；246日/年	実績値；253日/年	B
	最高評価サービス水準値；365日/年	確保すべきサービス水準値；(規則8条に定める休園日を除く合計日数；246日/年	実績値；253日/年			
重度医療的ケア支援スキル普及事業	<table border="1"> <tr> <td>最高評価サービス水準値；6回/月</td> <td>確保すべきサービス水準値；3回/年</td> <td>実績値；5回/年</td> </tr> </table> <p>○確保すべき実施回数以上を行い、市域の事業者へ医療的ケア支援スキルの普及に関して積極的に役割を果たす姿勢が大いにみられるが、その取り組みがより効果的なものとなるよう手法の検討が必要である。</p>	最高評価サービス水準値；6回/月	確保すべきサービス水準値；3回/年	実績値；5回/年		
最高評価サービス水準値；6回/月	確保すべきサービス水準値；3回/年	実績値；5回/年				

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		利用者満足度	<p>最高評価サービス水準値；100% 確保すべきサービス水準値；75% 実績値；77%</p> <p>○建物については、昨年の地震や台風の影響もあり、老朽化による不安の声が多く聞かれた。</p> <p>○日中活動について様々な工夫をしながら取り組んでいる。また、祝日の利用が可能となったことについて高評価を得ている。その他の取り組みについても満足度は高い。</p> <p>○施設の維持管理については、必要な点検を専門業者に委託し安全に配慮して実施している。</p> <p>○安全管理委員会を毎月実施し、災害対策等についての課題を検査し備えている。</p> <p>○公共交通機関を利用した外出企画や地域に開かれた交流イベントを企画・運営し、高評価を得ている。</p> <p>○人員体制の確保について、採用難ではあるが充足に向けて努力している。</p>	
		施設の維持管理及び点検		
		業務マニュアルにおける安全管理の視点の徹底		
		公平公正な利用者の対応		
		日常業務における仕様書事項の履行		
		人員体制の確保		
		独自企画事業を展開しているか		
3	財務健全性	貸借対照表は健全か	○平成29年度は営業損益がみられたが、平成30年度は利益が出ており財務状況は改善されている。	A
		損益計算書は健全か		
		資金保有（期末残高）は健全か		
		（当該事業の）収支状況・収支計画は適切か		
4	市民満足度への配慮	利用者アンケート・市民の声等の状況は良好か	○建物・設備の項目について、昨年の大阪北部地震や台風21号により被害を受けた影響もあり、今後発生する災害に対する不安の声が多く寄せられたが、それ以外の項目は概ね昨年を上回る満足度を得られている。	A
		利用者・家族からの相談・苦情への対応は適切か		
		地域の市民との関係は良好か		
5	従業者への配慮	労働関係法令を遵守しているか	○時間外協定届を提出した上で、残業や休日労働をさせているが、締結された時間内に収まっており適切である。	B
		研修は実施されているか		

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		従業者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか 従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか（仕様書外作業の排除含む）	○外部・内部研修とも積極的に参加し、職員のスキルアップを図っている。	
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	○充実した規定を作成し情報セキュリティ体制を構築している。	A
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	○災害対策を始め、危機管理体制をより強化するよう努めている。	A
	総合評価		○医療的ケアを必要とする利用者数の増加や医療依存度の高まりに対して、職員体制や支援方法の工夫をしながら、重症心身障害者のセーフティネット機能の役割を果たしている。また、その他の利用者支援においても、個別ニーズに丁寧に寄り添いながら、より一層満足できる支援を継続していただきたい。	A

(評価の基準)

- A ; 優れた管理運営状況である
- B ; 問題のない管理運営状況である
- C ; 改善を要する管理運営状況である